

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2020年2月14日

上場会社名 田中建設工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1450 URL http://www.tanaken-1982.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 采澤 和義
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 小池 正晴 (TEL) 03(3433)6401
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,667	△5.2	519	△21.7	550	△19.4	339	△19.9
2019年3月期第3四半期	4,923	—	663	—	683	—	424	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第3四半期	156.10		—					
2019年3月期第3四半期	213.95		—					

(注) 潜在株式調整後1株あたり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,829	3,753	77.7
2019年3月期	4,495	3,581	79.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,753百万円 2019年3月期 3,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				80.00	80.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2019年3月期期末配当の内訳 普通配当 70円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	12.3	840	7.5	865	8.0	555	5.4	255.18

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、第2四半期(累計)の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3Q	2,174,900株	2019年3月期	2,174,900株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	40株	2019年3月期	一株
------------	-----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期3Q	2,174,898株	2019年3月期3Q	1,981,854株
------------	------------	------------	------------

(注) 当社は2018年8月29日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っております。2019年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行株式数、期中株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米国を主体とする貿易摩擦や欧州各国政権の不安定化、中国を始めとするアジア新興国の景気下振れ懸念などにより、先行きの不透明な状態が続いております。

当社の属する建設業界においては、建設技能労働者の需給環境は依然として逼迫しており労務単価の上昇など、引き続き施工コスト面での不安は残るものの、民間建設投資・公共投資ともに堅調に推移し、安定した受注環境が続いております。

当社は今後の更なる業容の拡大・次ステージへのステップアップを図るべく2016年11月より2020年3月期を最終期とする中期計画“TANAKEN2020”をスタートさせました。営業面では、従来の主要顧客であるデベロッパー・ゼネコン・一般顧客からの受注拡大はもとより、新たに再開発プロジェクト・官庁工事受注への取り組み強化を図ってまいりました。特に再開発プロジェクトに関しては、每期受注実績をあげる事が出来、新たな主要営業ソースとなってまいりました。

当第3四半期累計期間における売上高は4,667,704千円（前年同期比5.2%減）、営業利益は519,608千円（前年同期比21.7%減）、経常利益は550,942千円（前年同期比19.4%減）、四半期純利益は339,498千円（前年同期比19.9%減）となりました。これは当初見込んでいた工事の受注時期の遅延、及び着工時期の遅れ等により、売上高が前期実績比減少となり、それに伴い利益も前期比減少となったものです。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べ335,014千円増加し、3,717,833千円となりました。主な要因は、現金及び預金が52,175千円及び電子記録債権が152,414千円減少した一方で、完成工事未収入金が539,193千円増加したこと等によるものです。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は1,112,025千円となり、前事業年度末の1,112,670千円と比較して大きな変動はありません。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べ156,674千円増加し、997,303千円となりました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が72,876千円、賞与引当金が10,203千円減少した一方で、工事未払金が86,203千円、未成工事受入金が78,786千円、未払法人税等が72,126千円増加したこと等によるものです。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べ4,962千円増加し、78,629千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金が4,326千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ172,708千円増加し、3,753,925千円となりました。主な要因は、利益剰余金が165,506千円及び有価証券評価差額金が7,308千円増加したことによるものです。なお、利益剰余金の増加165,506千円は、第3四半期純利益の計上による増加339,498千円並びに配当金の支払による減少173,992千円によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月15日付で公表しました当期の業績予想から変更ありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,142,672	1,090,497
受取手形	87,197	43,562
電子記録債権	424,454	272,039
完成工事未収入金	1,498,356	2,037,550
未成工事支出金	43,456	130,863
前払費用	12,732	11,247
その他	173,949	132,073
流動資産合計	3,382,819	3,717,833
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	301,456	296,671
構築物（純額）	6,433	5,859
車両運搬具（純額）	2,030	1,168
工具、器具及び備品（純額）	21,798	19,218
土地	595,054	595,054
有形固定資産合計	926,773	917,972
無形固定資産		
ソフトウェア	1,560	1,659
ソフトウェア仮勘定	—	1,300
その他	434	434
無形固定資産合計	1,994	3,393
投資その他の資産		
投資有価証券	143,719	154,516
繰延税金資産	6,274	10,807
その他	35,558	26,984
貸倒引当金	△1,650	△1,650
投資その他の資産合計	183,902	190,659
固定資産合計	1,112,670	1,112,025
繰延資産		
社債発行費	22	—
繰延資産合計	22	—
資産合計	4,495,512	4,829,859

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	565,990	652,193
1年内償還予定の社債	8,000	—
1年内返済予定の長期借入金	72,876	—
未払費用	54,336	54,000
未払法人税等	36,597	108,723
未払消費税等	—	19,616
未成工事受入金	27,843	106,629
預り金	17,236	14,038
賞与引当金	20,157	9,953
その他	37,591	32,146
流動負債合計	840,628	997,303
固定負債		
退職給付引当金	39,132	39,769
役員退職慰労引当金	25,854	30,180
その他	8,680	8,680
固定負債合計	73,667	78,629
負債合計	914,295	1,075,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	297,156	297,156
資本剰余金	249,156	249,156
利益剰余金	2,993,966	3,159,473
自己株式	—	△106
株主資本合計	3,540,278	3,705,678
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,938	48,247
評価・換算差額等合計	40,938	48,247
純資産合計	3,581,216	3,753,925
負債純資産合計	4,495,512	4,829,859

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	4,923,512	4,667,704
売上原価	3,823,202	3,697,906
売上総利益	1,100,309	969,797
販売費及び一般管理費	436,686	450,188
営業利益	663,623	519,608
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,094	7,769
受取賃貸料	15,773	15,523
保険解約返戻金	22,805	8,954
その他	2,918	1,816
営業外収益合計	45,592	34,064
営業外費用		
支払利息	2,504	1,046
社債発行費償却	966	22
賃貸収入原価	2,002	1,656
株式交付費	3,423	—
株式公開費用	16,353	—
その他	172	4
営業外費用合計	25,423	2,730
経常利益	683,791	550,942
特別利益		
投資有価証券売却益	—	522
特別利益合計	—	522
特別損失		
固定資産除却損	306	0
特別損失合計	306	0
税引前四半期純利益	683,485	551,464
法人税、住民税及び事業税	210,468	219,724
法人税等調整額	48,996	△7,759
法人税等合計	259,465	211,965
四半期純利益	424,020	339,498

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。